

知的財産情報検索委員会

★ミッション

経営に資する知的財産情報の活用に関する研究と提言

★活動方針

1. 新たな検索技術、新たな情報リソースに関してフォローし、情報収集・情報解析能力の育成に努める。
2. 知財情報の加工、解析により新たな付加価値を創出し、知財戦略、研究・開発戦略、事業・経営戦略に貢献する。
3. 企業ユーザーの視点で新たな検索技術、情報サービス等に関して提言する。

★2009年度研究課題

- ・ 特許分類に関する研究
- ・ 特許検索マニュアルの検討
- ・ 審査経過情報に関する研究
- ・ 特許の評価方法に関する研究
- ・ 非特許文献を中心とした検索及び活用手法の研究
- ・ 経営戦略に生かすための特許解析手法の研究

★活動内容

- ・ 小委員会(1回/月): 課題研究
- ・ 合同委員会(3回/年): 成果報告等
- ・ 夏季セミナー(1回/年)
 - ☞ ノハウ共有化、グループ討議
- ・ 成果: 知財管理誌、CD-ROM
- ・ 対外活動: 特許庁意見交換会等

研究課題の変遷

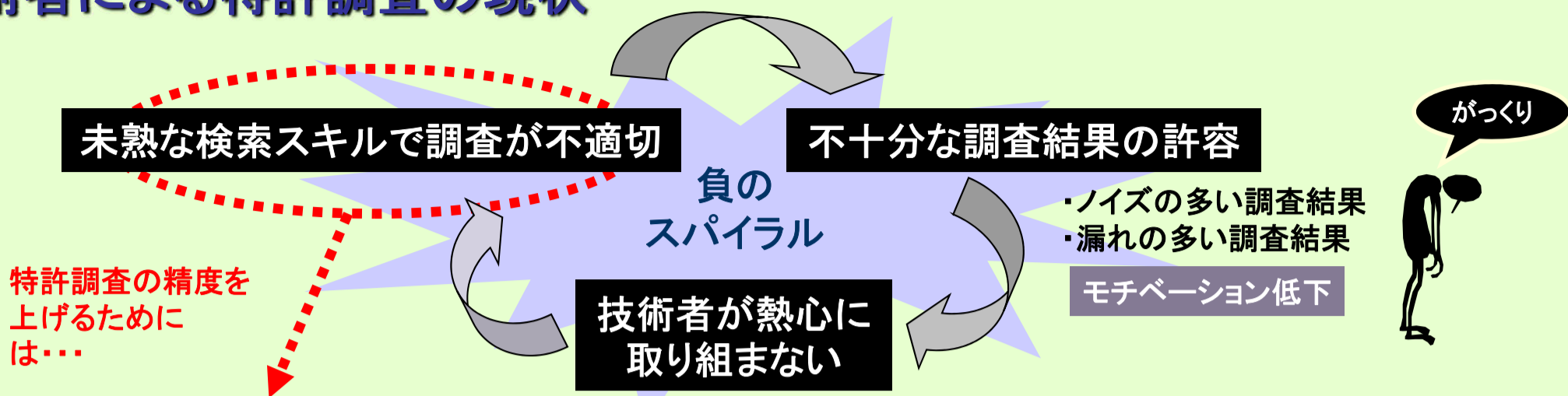
データ検証	情報システム	外国特許調査	教育・その他	解析・評価・活用
2005年度		外国特許の権利情報調査に関する研究		特許マップの活用に関する研究
Fターム付与に関する研究と提言	日本特許データベースの比較研究	中国、韓国の特許調査に関する研究		引用情報の活用に関する研究と提言
2006年度		各国特許庁提供特許情報サービスの研究		SDIの効果的な運用方法に関する研究
分類検索とキーワード検索に関する研究	特許マップソフトの比較検討	中国特許情報検索に関する研究		特許情報を利用した解析に関する研究と提言
2007年度			エンドユーザー向けの特許情報検索教育についての研究と提言	特許情報の共有化・管理・活用に関する研究
IPC第8版に関する検証と提言	特許情報検索DBの理想型に関する研究		特許調査担当のあり方に関する調査と提言	経営戦略に生かすための特許解析手法の研究
2008年度			技術者による分類検索の活用促進に向けた提言	知財業務の評価と情報の共有・管理に関する研究
IPC第8版(IPCR)に関する検証と提言	外国特許データベースの比較検討		特許調査担当のあり方に関する調査と提言	経営戦略に生かすための特許解析手法の研究
	特許評価ツールの動向と有用性の研究	アジア各国の特許調査方法の研究		

近年の委員会活動は、特許検索の領域のみに留まらず、特許情報解析、特許評価、特許情報活用、特許情報教育など特許情報に関する多角的、総合的な研究に拡大・発展しています。

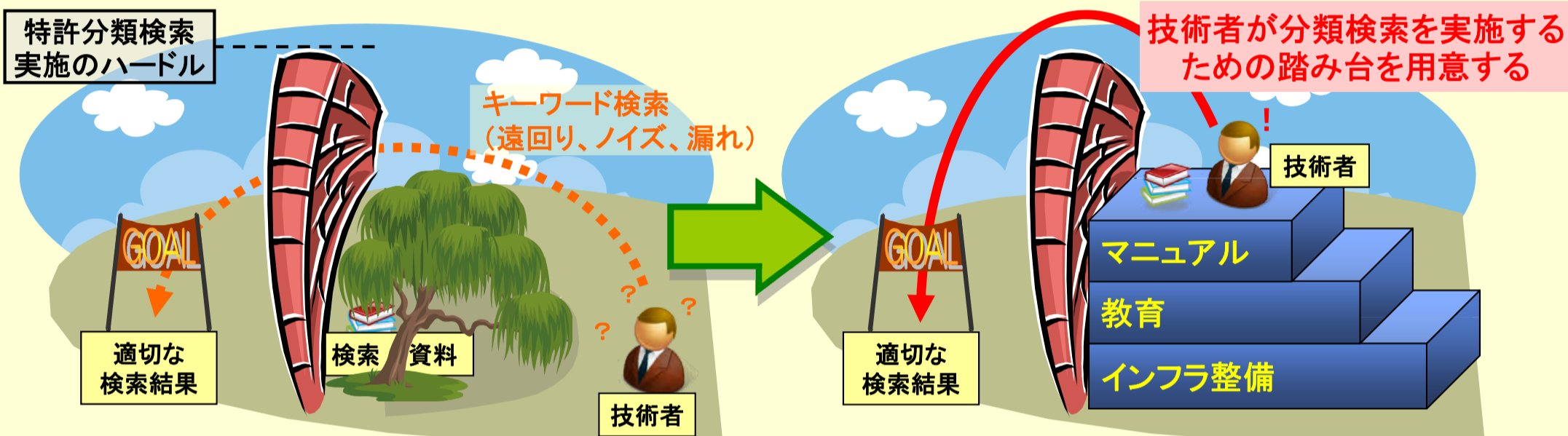
技術者による特許分類検索の活用促進に向けた提言

技術者による特許調査の現状

2008年度第3小委員会第1WG

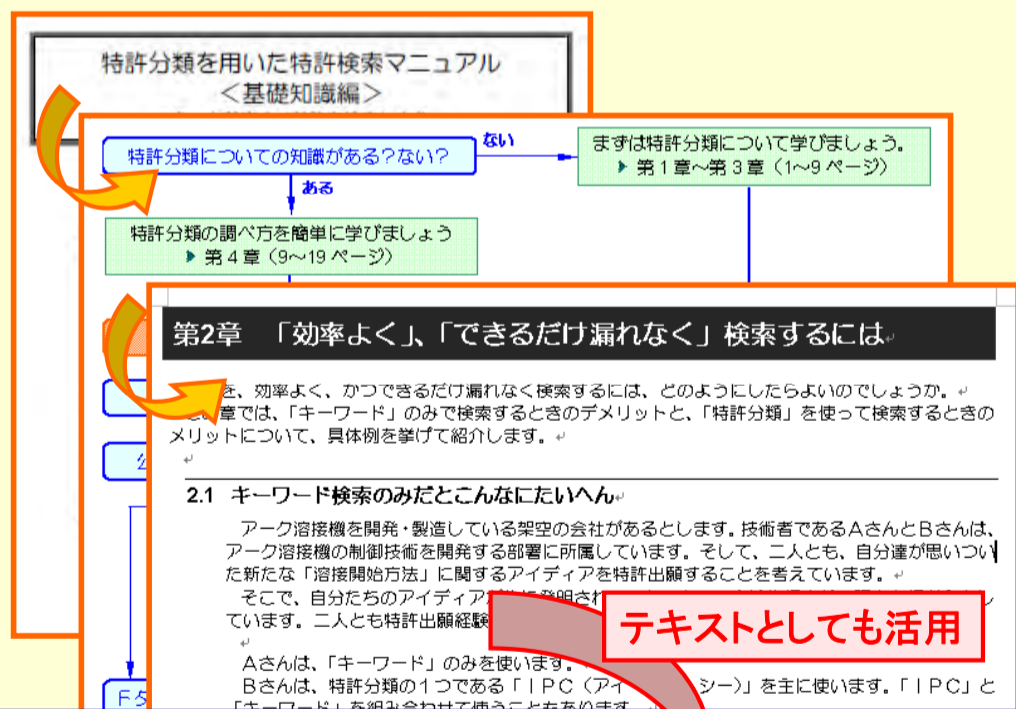


技術者が特許調査において**特許分類**を使いこなせるようにする必要がある！



1. 特許分類を“すぐに”使えるマニュアルの提供

『すぐできる分類検索ガイド』



技術者が、誰でも、すぐに、なるべく簡単な方法で、特許分類を用いて検索できる方法を解説。

2. 実践教育の充実

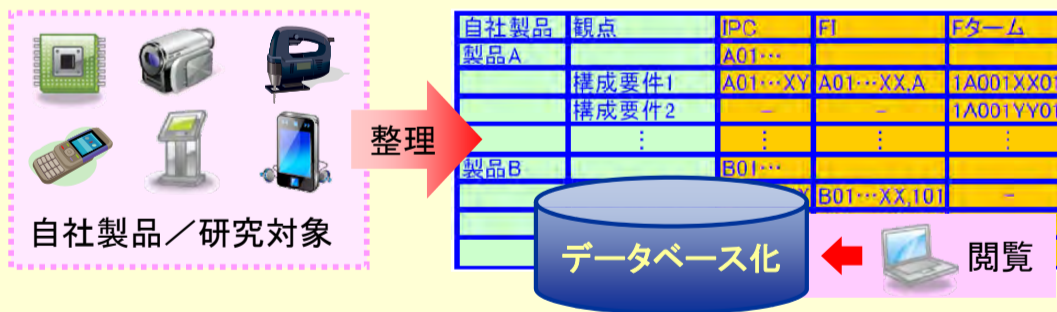
『特許分類を用いて調査することが、短時間で高精度の調査結果を得る』という成功体験を実感。

- ① 集合教育 (検索実習) ② 個別対応教育
- ③ 少人数グループディスカッション
- ④ 通信 (添削) 教育 ⑤ 調査検討会

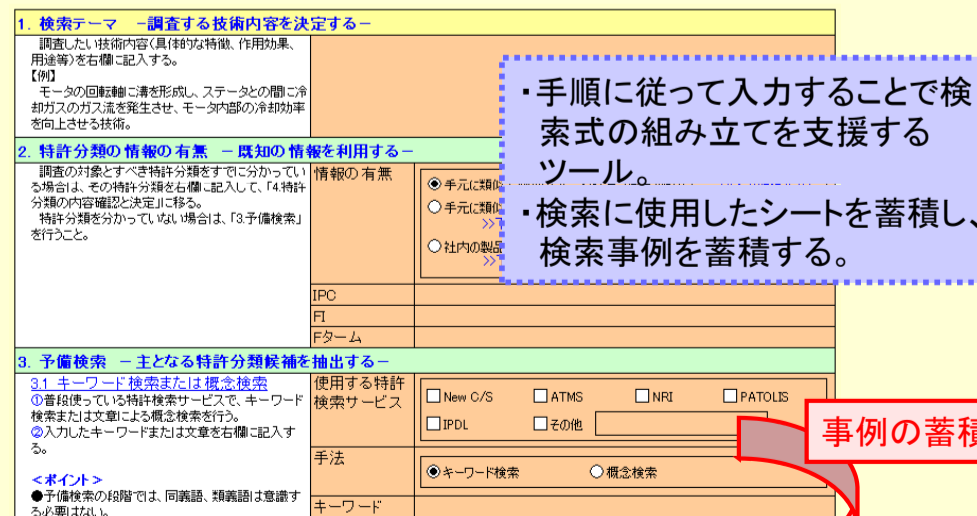
3. 支援体制の構築: インフラ整備

技術者が、特許分類検索を容易に実施できるための支援体制 (インフラ) を提供。

① 製品/テーマ毎に整理した特許分類の提供



② ナビゲーションタイプの検索テンプレートの提供



・手順に従って入力することで検索式の組み立てを支援するツール。
・検索に使用したシートを蓄積し、検索事例を蓄積する。

③ 製品/テーマ毎の検索事例のDB化

2010年春CD-ROM発行予定！ 乞うご期待！